

平成 31 年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜学力検査問題

共通選抜 全日制の課程

V 社 会

注 意 事 項

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は 問 6 まであり、1 ページから 14 ページに印刷されています。
- 3 答えは、解答用紙の決められた欄に、記入またはマークしなさい。
- 4 数字や文字などを記述して解答する場合は、解答欄からはみ出さないように、はっきり書き入れなさい。
- 5 マークシート方式により解答する場合は、その番号の ○ の中を塗りつぶしなさい。
- 6 解答用紙にマス目（例：

--	--	--

）がある場合は、句読点もそれぞれ 1 字と数え、必ず 1 マスに 1 字ずつ書きなさい。
- 7 終了の合図があったら、すぐに解答をやめなさい。

受 検 番 号

番

問1 次の資料は、探検家マゼランが率いた遠征隊の乗組員が記録したものの一部である。また、略地図Ⅰ～Ⅳは、現在の世界の様々な地域を表しており、それぞれ緯線は赤道から20度ごと、経線は本初子午線から20度ごとに引いたものである。これらの資料及び略地図Ⅰ～Ⅳについて、あとの各問いに答えなさい。

資料

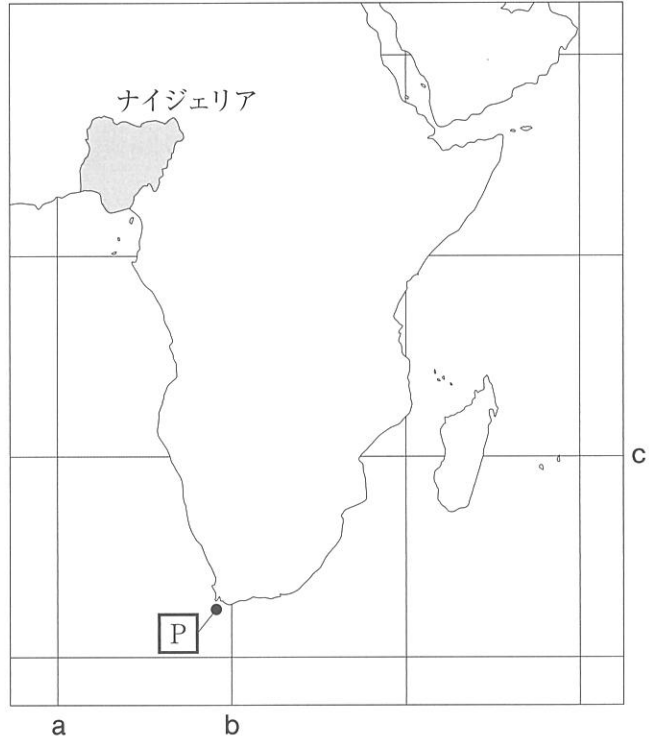


(『マゼラン 最初の世界一周航海』長南実 訳)

略地図Ⅰ



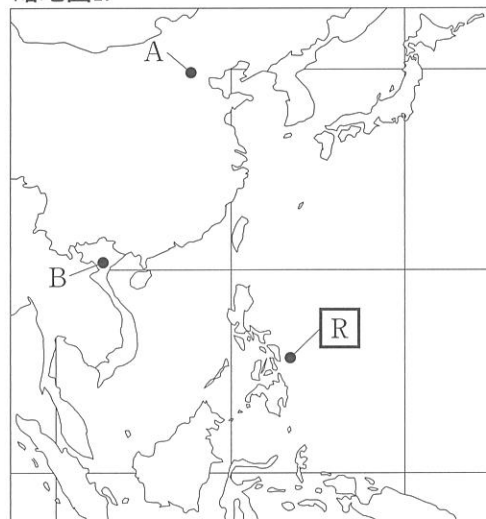
略地図Ⅱ



略地図Ⅲ



略地図Ⅳ



(ア) 資料中の ―線について、あとの各問いに答えなさい。

(i) 略地図Ⅱ，Ⅲ，Ⅳにある **P**，**Q**，**R** は、この遠征隊が、略地図Ⅰにあるスペインを出発してから地球を西へ向かって一周する航海で通過した場所を示している。**P**，**Q**，**R** を通過した順に並べたものとして最も適するものを、次の1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. **P** → **Q** → **R** 2. **P** → **R** → **Q** 3. **Q** → **P** → **R**
 4. **Q** → **R** → **P** 5. **R** → **P** → **Q** 6. **R** → **Q** → **P**

(ii) この遠征隊の航海について説明した、次の [] 中の **あ**，**い** にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

遠征隊の航海が終わりに近づいた頃、彼らは自分たちの記録による日付と立ち寄った上陸地の日付が1日ずれていることに気がついた。現在は、ほぼ **あ** の経線に沿って設けられている日付変更線を東から西へ越える場合には、日付を1日 **い** 必要がある。

1. **あ**：90度 **い**：進める 2. **あ**：90度 **い**：遅らせる
 3. **あ**：180度 **い**：進める 4. **あ**：180度 **い**：遅らせる

(イ) 略地図Ⅱ及び略地図Ⅲについて、あとの各問いに答えなさい。

(i) 次の [] 中の **う**，**え** にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅱの **う** で示した線は、本初子午線を表している。また、略地図Ⅱの **c** で示した線と略地図Ⅲの **え** で示した線の緯度は同じである。

1. **う**：a **え**：d 2. **う**：a **え**：e 3. **う**：b **え**：d 4. **う**：b **え**：e

(ii) 次の表は、ナイジェリア及びベネズエラの輸出品目をまとめたものである。表中の **お** にあてはまる品目として最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表

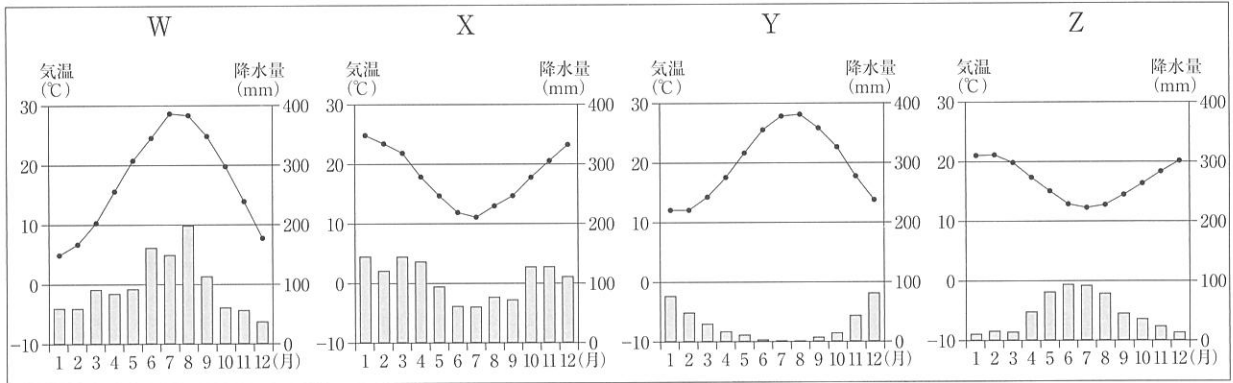
ナイジェリア (2014年)		ベネズエラ (2013年)	
輸出額 (百万ドル)		輸出額 (百万ドル)	
お	75,033	お	74,851
液化天然ガス	8,751	石油製品	11,020
石油製品	6,257	有機化合物	657
その他	12,837	その他	1,433
合計	102,878	合計	87,961

(『世界国勢図会 2017/18年版』をもとに作成)

1. 銅 2. 原油 3. 石炭 4. 鉄鉱石

(ウ) 略地図Ⅲにあるブエノスアイレスは、東京と同じく温暖湿潤気候である。グラフⅠのうち、ブエノスアイレスの月ごとの平均気温と降水量を表したものと、この国の農業の様子を説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフⅠ



(『理科年表 平成28年』をもとに作成)

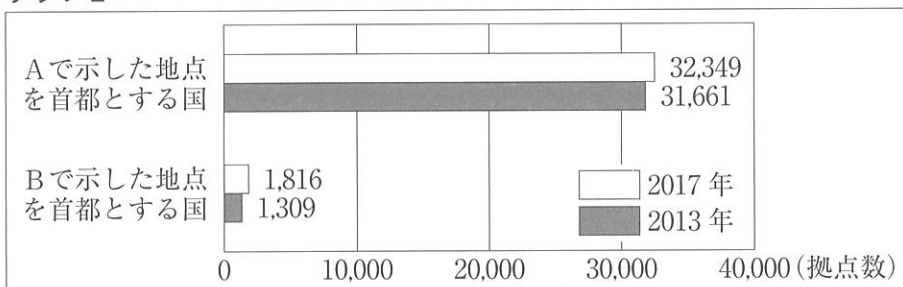
農業の様子

- ① パンパと呼ばれる平原地帯では、牧畜や小麦栽培を中心とした農業が発達している。
- ② コーヒーや天然ゴムが大規模に栽培されているプランテーションが発達している。

- 1. Wと① 2. Wと② 3. Xと① 4. Xと②
- 5. Yと① 6. Yと② 7. Zと① 8. Zと②

(エ) 次のグラフⅡは、略地図ⅣにあるA及びBで示した地点を首都とする国に、それぞれ進出している日系企業の拠点数の推移についてまとめたものである。これについて説明した、あとの[]中の[か]，[き]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフⅡ



(外務省『海外在留邦人数調査統計』をもとに作成)

A及びBで示した地点を首都とする国について、2013年の日系企業の拠点数に対する、2013年から2017年にかけて増加した日系企業の拠点数の割合を比較すると、両者のうち、[か]で示した地点を首都とする[き]の方が大きい。

- 1. か：A き：韓国 2. か：A き：ベトナム
- 3. か：A き：中国 4. か：A き：タイ
- 5. か：B き：韓国 6. か：B き：ベトナム
- 7. か：B き：中国 8. か：B き：タイ

問2 Kさんは、夏休みを利用して福岡県について調べ、メモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

明治時代に官営の製鉄所が建設されてから、この地域は、九州北部で産出される石炭を背景に、
 ①日本の工業を支えてきました。その一方で、工場から排出される有害物質により大気は汚染され、
 水質の悪化も進みました。その後、環境問題に対する関心が高まり、現在では公害の防止技術が実
 用化されています。また、全国でも有数の規模の②太陽光発電施設が多く設置されています。

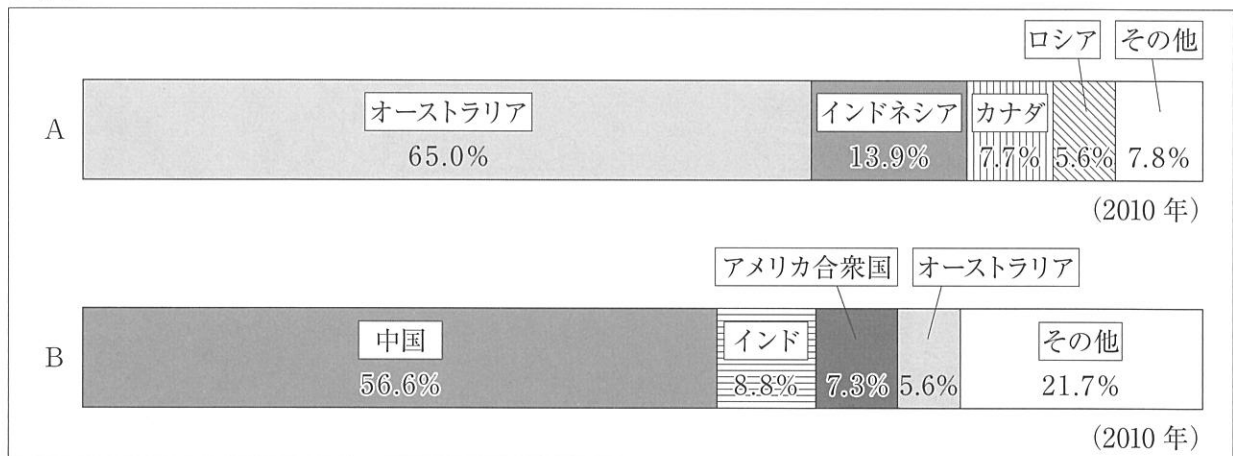
(ア) 線①に関して、次の表は、福岡県の工業における製造品の出荷額を表したもので、すべての工業を三つの類型に分類して示している。また、グラフのうち、AとBは、世界の石炭の産出量に対する主な産出国の割合、または日本の石炭の輸入額に対する主な輸入先の割合のいずれかを表している。これらについて説明した、あとの[]中の「あ」、「い」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表 (億円)

	1970年	2010年
鉄や石油など産業の基礎素材を製造するもの	11,300	28,300
自動車やテレビなどの加工製品を製造するもの	2,700	34,300
衣食住に関連する製品等を製造するもの	4,600	19,400

(福岡県ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

グラフ



(『数字でみる 日本の100年 改訂第6版』などをもとに作成)

表からは、2010年は、1970年に比べて出荷額の合計に対する鉄や石油など産業の基礎素材を製造するものの割合が「あ」したことがわかる。また、現在の日本は石炭の多くを輸入に頼っており、グラフからは、輸入の50%以上を「い」に依存していることがわかる。

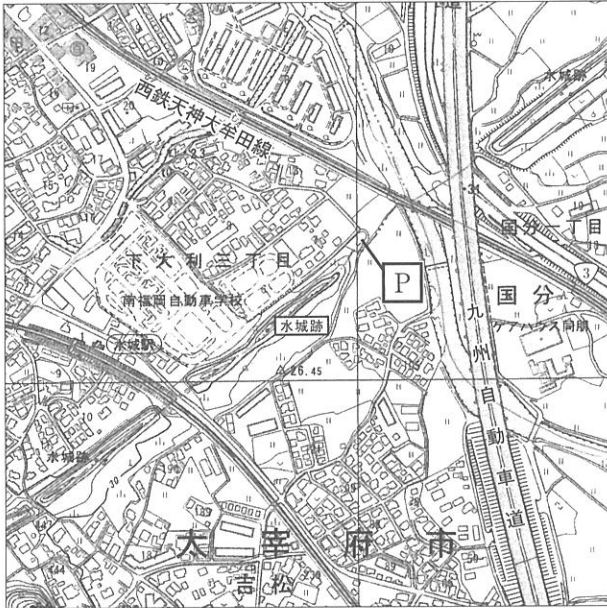
- | | | | |
|---------|-----------|---------|------|
| 1. あ：増加 | い：オーストラリア | 2. あ：増加 | い：中国 |
| 3. あ：減少 | い：オーストラリア | 4. あ：減少 | い：中国 |

(イ) 線②に関して、太陽光と同じく再生可能エネルギーといわれるものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|-------|-------|---------|-------|
| 1. 石油 | 2. 地熱 | 3. 天然ガス | 4. 石炭 |
|-------|-------|---------|-------|

(ウ) Kさんは、福岡県の^{だざいふ}太宰府市について調べたことを発表するために、一辺の長さが8cmの正方形の地形図Ⅰ、地形図Ⅰ上の「P」で示した地点で撮影した写真、地形図Ⅰで表された範囲を含む地形図Ⅱを用意した。これらに関して、あとの各問いに答えなさい。

地形図Ⅰ

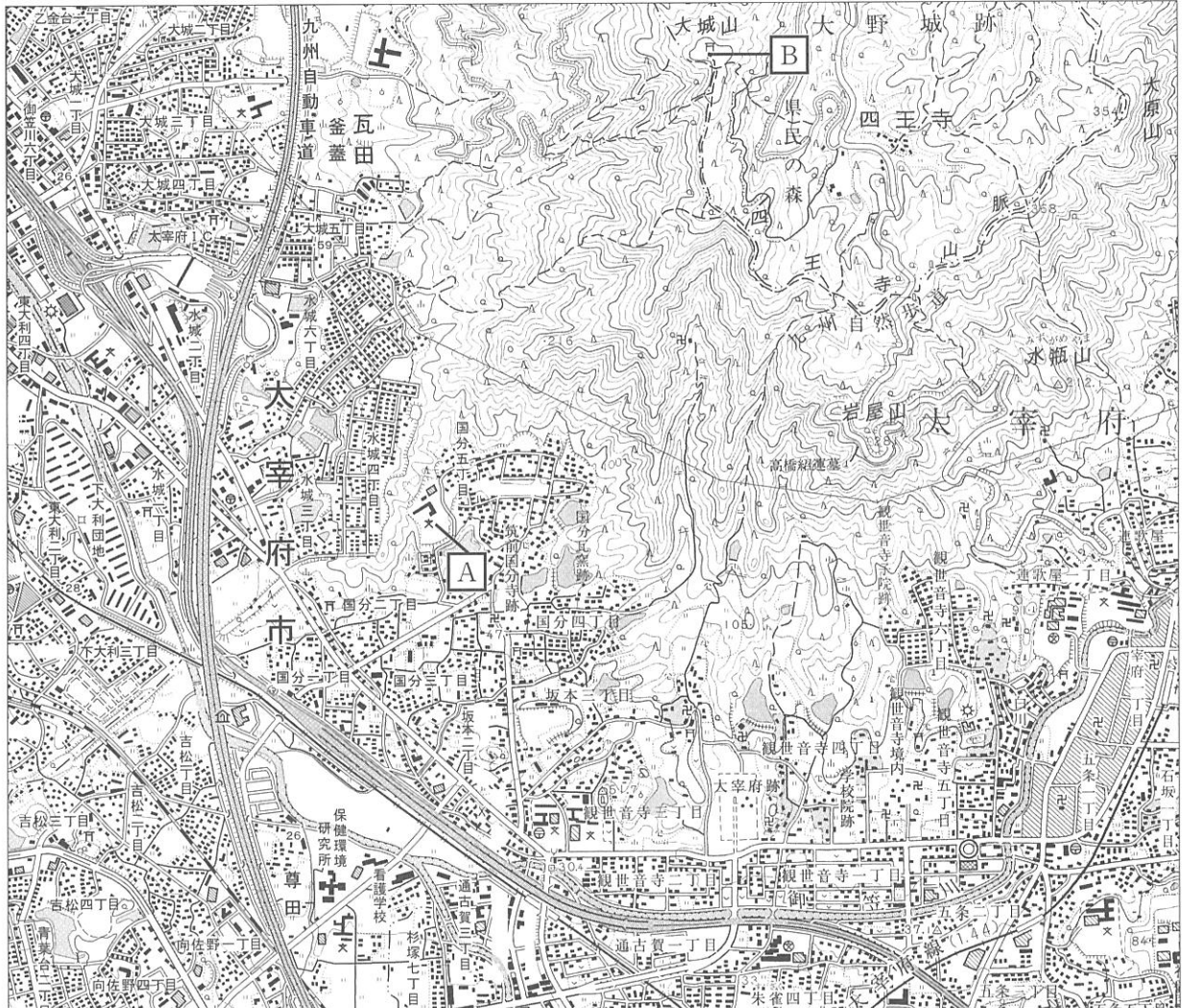


写真



(「1万分の1の地形図 国土地理院作成 (2002年発行)」一部改変)

地形図Ⅱ



(「2万5千分の1の地形図 国土地理院作成 (1998年, 2012年発行)」をもとに作成)

- (i) 次の [] 中の [う] にあてはまるものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

地形図Ⅰ及び写真の水城跡は、外敵の侵入を防ぐため、土を盛ってつくられた土塁の遺跡で、片側には水が満たされた堀(濠)が設けられていた。大宰府を防衛するため、[う]の軍勢の襲来に備えて設けられたものである。

1. 百済ペクチェや高句麗コグリョ
くだら こうくり
2. 唐シルラや新羅シラギ
3. 元コリョや高麗こうらい
4. 明みんや朝鮮
- (ii) 地形図Ⅱの [A] で示した地点にある学校から見たときの、地形図Ⅰの [P] で示した地点の方位として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。
1. 南東 2. 北東 3. 北西 4. 南西
- (iii) 地形図Ⅱ上に、地形図Ⅰで表された範囲を示したとき、この範囲を示す正方形の一辺の長さとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。
1. 2.6 cm 2. 3.2 cm 3. 10.2 cm 4. 20 cm
- (iv) 地形図Ⅱの [B] で示した地点の標高として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。
1. 236 m 2. 368 m 3. 410 m 4. 610 m

問3 Kさんは、交通や交易に関するできごとの中からいくつかを選び、おきた順に並べた表を作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

表

交通や交易に関するできごと	
① <u>奴国の王が、中国の皇帝に使節を派遣し、金印を授けられた。</u>	<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">X</div>
日本に② <u>律令制</u> が導入され、道路整備が進むとともに③ <u>平城京の建設が始まった。</u>	
④ <u>醍醐天皇の冥福を祈るため、寺院を造営する費用を得ようと中国に貿易船が派遣された。</u>	
⑤ <u>足利義満により、勘合貿易が開始された。</u>	
⑥ <u>織田信長により、関所の廃止、楽市・楽座の命令が出された。</u>	

(ア) ——線①に関して、この頃の、世界の様子と宗教に関するできごとを説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

世界の様子		できごと	
A	インダス川流域にインダス文明が誕生し、計画的な都市が建設された。	a	パレスチナにイエスがあらわれ、ユダヤ教をもとに新たな教えを説いた。
B	ローマによって初めて地中海地域が統一され、大きな帝国が築かれた。	b	ムハンマド(マホメット)がアラビア半島でイスラーム(イスラム教)を創始した。

1. Aとa 2. Aとb 3. Bとa 4. Bとb

(イ) ——線②に関して、次の資料Iについて説明した、あとの[]中の「あ」にあてはまる語句を漢字2字で書き、[]にあてはまるものとして最も適するものをA～Cから一つ選び、その記号を書きなさい。

資料I

今より以後、任に私財となして、三世一身を論ずること無く、みな悉に永年取ることなかれ。
律令には、班田取授の法により6歳以上の男女に [あ] 田とよばれる農地を支給することが定められているが、次第に農地が不足したため、朝廷は、資料Iの [い] という内容の法令を出して開墾を勧めた。

- A. 新たに開墾した土地について、三世代あるいは本人一代の間の私有を認める。
 B. 新たに開墾した土地について、私有することを永久に認める。
 C. 新たに開墾した土地について、その田地から税を徴収することを永久に禁止する。

(ウ) ——線③に関して、このとき以降のできごとを説明した次の1～5について、古いものから順に並べたときに4番目にあたるものの番号を答えなさい。

1. ローマ教皇は、日本のキリシタン大名が派遣した4人の少年を歓迎した。
2. ヨーロッパでは、日本で生まれた錦絵が紹介されて多くの画家が影響を受けた。
3. イタリアの商人マルコ＝ポーロは、長旅の後、元の皇帝であるフビライに仕えた。
4. 日本では、国際色豊かな工芸品などが納められた正倉院が建設された。
5. ポルトガルのバスコ＝ダ＝ガマがインドに到達して、アジアへの航路が開かれた。

- (エ) ——線④に関して、次の資料Ⅱは、京都にある後醍醐天皇の住まいの近くに立てられたと伝わる札に書かれた内容の一部である。これについて説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料Ⅱ

このごろ都にはやるもの 夜討ち 強盗 *謀^{にせりんし}論^{もろん}旨 *召^{めしうど}人 早馬 虚騒動

*謀論旨：偽りの天皇の命令 *召人：囚人

1. 上皇(院)から出された命令が新たな権威をもつようになり、天皇が出した命令の多くが権威を失っている状況を示している。
 2. 天皇を中心とした政治が始まったが、新しい仕組みに不満をもつものも多くおり、偽りの命令が回り混乱している状況を示している。
 3. 南と北に分かれた朝廷が、相手の命令は偽りであり、自分たちこそ正統であると主張して、互いに対立している状況を示している。
 4. 幕府を倒すことについての天皇の命令が出されたため、幕府は政権を朝廷に返上するとともに、各地に早馬を走らせて事態の収拾に努めている状況を示している。
- (オ) ——線⑤に関して、日本からの輸出品と日本への輸入品の組み合わせとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 輸出品：生糸 輸入品：銅銭
2. 輸出品：生糸 輸入品：硫黄や刀剣
3. 輸出品：銅 輸入品：銅銭
4. 輸出品：銅 輸入品：硫黄や刀剣

- (カ) ——線⑥に関して、次の資料Ⅲは、表中 の期間に、幕府の将軍の命令を伝えたものの一部である。また、資料Ⅳは、織田信長が発した楽市・楽座令の一部である。信長が楽市・楽座令を発した目的について説明した、あとの 中の にあてはまる語句を、資料Ⅲ中の ——線から読み取れる商人の特権の内容がわかるように6字以内で書き、 にあてはまるものとして最も適するものをAまたはBから選び、その記号を書きなさい。

資料Ⅲ

石清水八幡宮いわしみずはちまんぐうに従属する油座の商人たちに対しては、税が免除される。また、散在する土民たちが勝手に油の原料となる荏胡麻えごまを売買しているので今後は、彼らの油器を破壊せよ。

(『離宮八幡宮文書』)

資料Ⅳ

- 一 安土あづちの城下は楽市とするので、座の規制や雑税などは、すべて免除する。
- 一 領国内で徳政令が実施されたとしても、この町では免除する。

(『近江八幡市共有文書』)

資料Ⅲの命令などにより、座の商人たちは、有力者の保護下で商売をすることができた。しかし、資料Ⅳにあるように、信長は、座の商人たちが製造や販売を を否定し、 などの命令を出すことで、各地から人を集め、座の影響力を排除して城下町の商業を繁栄させることなどを目指した。

- A. 徳政令が実施されたとしても、この町では借金を帳消しにすることはない
- B. 徳政令が実施されたとしても、この町では借金はすべて帳消しとなる

問4 Kさんは、アジアに影響を与えたできごとの中からいくつかを選び、カードⅠ～Ⅲを作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

カードⅠ

19世紀半ばには、欧米諸国がアジアに進出し、①アヘン戦争や②インドで大反乱がおきた。

カードⅡ

19世紀末～20世紀前半には、③日清戦争、日露戦争及び④第一次世界大戦がおきた。

カードⅢ

20世紀後半には、⑤国際連合は、各地の紛争を解決することで地域の安定を目指した。

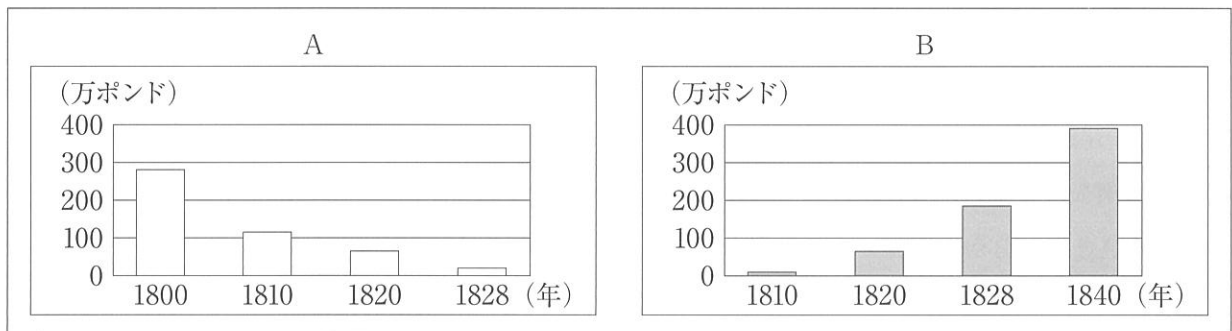
(ア) —線①に関して説明した、次の [] 中の [あ] , [い] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

この戦争で、 [あ] がイギリスに敗れたことを知った江戸幕府は、今後、外国船が日本の港に入ってきた場合、 [い] 立ち去らせる対策をたてた。

- | | | | |
|----------------------|--------------|--------|-------------|
| 1. あ：明 ^{みん} | い：砲撃をしかけることで | 2. あ：明 | い：水や燃料を提供して |
| 3. あ：清 ^{しん} | い：砲撃をしかけることで | 4. あ：清 | い：水や燃料を提供して |

(イ) —線②に関して、次のグラフは、ある商品について、AまたはBのいずれか一方で、この商品がアジアから西の方向へ向かった輸出額の推移を表し、もう一方で、この商品がイギリスから東の方向へ向かった輸出額の推移を表している。これについて説明した、あとの [う] , [え] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ



(松井 透『世界市場の形成』をもとに作成)

グラフからは、 [う] へ向かった [え] の輸出額が次第に減少していることがわかる。この間、インドでは手工業に携わる多くの職人が職を失うとともに、イギリスに対する不満が高まっていった。

- | | | | |
|-----------------|------|-----------------|-------|
| 1. う：イギリスから東の方向 | え：綿花 | 2. う：イギリスから東の方向 | え：綿織物 |
| 3. う：アジアから西の方向 | え：綿花 | 4. う：アジアから西の方向 | え：綿織物 |

(ウ) —線③に関して、次の [] 中の a～c について古いものから順に並べたものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a. ロシアはフランスやドイツとともに、日本の遼東半島の領有に反対し、清への返還を勧告した。
 b. 朝鮮半島において、東学を信仰する農民たちを中心とする勢力が反乱をおこした。
 c. 日本は、ロシアとの交渉の結果、満州に建設されていた鉄道の利権などを得た。

1. a→b→c 2. a→c→b 3. b→a→c 4. b→c→a 5. c→a→b 6. c→b→a

(エ) —線④に関して、次の資料Ⅰは、日本の参戦を決定した内閣の外務大臣の発言である。また、資料Ⅱは、この戦争が終結した年以降に掲載された新聞記事の一部である。資料中の「お」～「き」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料Ⅰ

一つは、「お」からの依頼に基づく同盟のよしみと、一つは、この機会に「か」の根拠地を東洋から一掃して日本の地位を高める利益から参戦を断行するのが良策と信ずる。

〔加藤高明（全二巻）下巻〕
加藤高明伯伝編纂委員会編

資料Ⅱ

協約案の内容
太平洋の領域保全と
将来における戦争防止
第一 太平洋諸領域の領土保全を確定し締約国は他の締約国の領土保全を侵襲せぬこと。
……
第四 本協定批准と共に「お」の同盟は廃棄すること。

（東京毎日新聞）

- | | | | | | |
|---------|-------|---------|---------|-------|------|
| 1. お：米国 | か：独逸 | き：ワシントン | 2. お：米国 | か：独逸 | き：パリ |
| 3. お：米国 | か：露西亜 | き：ワシントン | 4. お：米国 | か：露西亜 | き：パリ |
| 5. お：英国 | か：独逸 | き：ワシントン | 6. お：英国 | か：独逸 | き：パリ |
| 7. お：英国 | か：露西亜 | き：ワシントン | 8. お：英国 | か：露西亜 | き：パリ |

(オ) —線⑤に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) 国際連合の発足以降のできごとについて説明した、次の「く」中の「く」にあてはまる首相の名字のみを漢字で書き、「け」にあてはまるものとして最も適するものを、あとのA～Dから一つ選び、その記号を書きなさい。

日本は、「く」内閣のときに、サンフランシスコ平和条約を結び、独立を回復することになった。また、これと同時期に「け」ことになった。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| A. 極東国際軍事裁判が東京で開始される | B. アメリカ軍が引き続き日本に駐留する |
| C. 国際連合への日本の加盟が認められる | D. 沖縄がアメリカから日本に返還される |

(ii) 国際連合の発足以降のできごとを説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 北京郊外における軍事衝突をきっかけに、日中戦争が始まった。
- 大陸における日本の行動が承認されず、日本は国際連盟を脱退した。
- ソ連との協力関係を強化しようと考えた日本は、日ソ中立条約を結んだ。
- 北朝鮮が武力による統一を目指して韓国に侵襲し、朝鮮戦争が始まった。

問5 次のメモは、Kさんが、次回の生徒会の会議で話す内容をまとめたものである。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

前回の会議では、休み時間に体育館を使用するルールについて議論しましたが、全員が納得できるものを作成することはできませんでした。①憲法に、国民の②権利とともに教育、勤労、③納税の義務についての規定がそれぞれあるように、ルールを作成するには、権利と義務について明確にすることが必要です。私達も④合意を目指して力を合わせなければいけないと思います。

- (ア) —線①に関して、日本の憲法について正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。
- a. 日本国憲法では、国会が国権の最高機関に位置づけられ、内閣は国会の信任に基づいて成立し、国会に責任を負う議院内閣制が採用されている。
 - b. 大日本帝国憲法は、伊藤博文らが作成した案をもとに、貴族院や衆議院からなる帝国議会で審議されたのち、制定された。
 - c. 日本国憲法では、社会権の一つとして「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」である生存権が保障されている。
 - d. 大日本帝国憲法では、天皇について「日本国の象徴であり日本国民統合の象徴」であることが述べられている。
1. aとb 2. aとc 3. aとd 4. bとc 5. bとd 6. cとd

(イ) —線②に関して、あとの各問いに答えなさい。

- (i) 「新しい人権」について説明した、次の〔 〕中の〔あ〕、〔い〕にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

日本国憲法に直接の記載はないが、環境権などの「新しい人権」が主張されている。1999年には、「新しい人権」の一つとされる〔あ〕を保障するため、〔い〕に対して情報の開示を請求することを認める情報公開法が制定された。

1. あ：知る権利 い：行政機関の長 2. あ：知る権利 い：企業の代表
3. あ：請求権 い：行政機関の長 4. あ：請求権 い：企業の代表

- (ii) 人権の保障について説明した、次の〔 〕中の〔う〕、〔え〕にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

警察は、原則として、〔う〕が出す令状がなければ逮捕をすることはできない。被疑者は、取り調べられた結果に基づいて起訴されるか、あるいは不起訴となる。なお、〔え〕で構成された検察審査会は、不起訴となったことが妥当かを審査する。

1. う：裁判官 え：国民から選ばれたもの 2. う：裁判官 え：国会で指名されたもの
3. う：検察官 え：国民から選ばれたもの 4. う：検察官 え：国会で指名されたもの

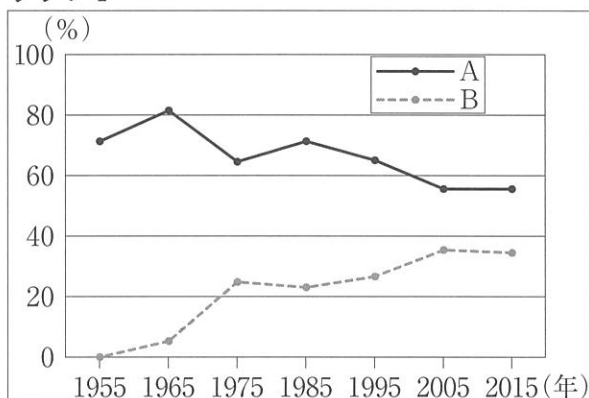
(ウ) 線③に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) 人びとが負担する税金をもとにした、財政の役割について説明したものとして誤っているものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

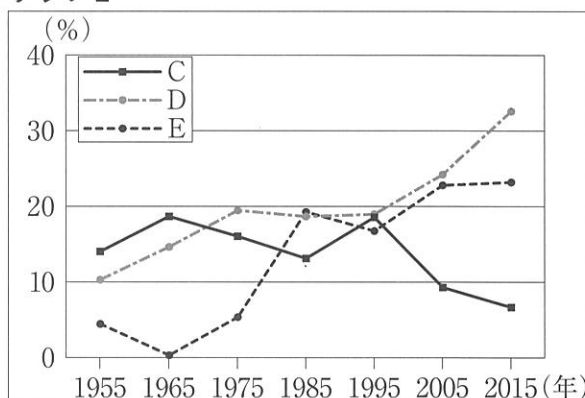
1. 防潮堤の建設などの公共工事をすすめて、将来の災害に備える。
2. 所得税の減税を実施して、家計や企業の消費や投資を活発にさせる。
3. 社会保障の仕組みを通じて、収入の少ない人や病気の人を支える。
4. 国債の売買を通じて、市中に流通する通貨の量を調節する。

(ii) 次のグラフⅠは、歳入に占める租税収入と公債金収入の割合の推移を、また、グラフⅡは、歳出に占める社会保障関係費、公共事業費、国債費の割合の推移を、それぞれ1955年～2015年について表したものである。このうち、公債金収入と国債費を表す記号の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフⅠ



グラフⅡ



(財務省ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

1. AとC
2. AとD
3. AとE
4. BとC
5. BとD
6. BとE

(エ) 線④に関して、次の [] 中の [お] , [か] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

合意を形成する際には、効率と公正の視点が重要である。このうち、合意された結果が、無駄がなく最大の利益をもたらすものであることを大切にするのは [お] の視点である。

また、合意を形成するために「多数決」を用いる場合がある。多数決には様々な方法があるが、一度の投票で、賛成の票を最も多く集めたものを全体の合意とする方法では、決まった結果に賛成の票を入れた人の数は、賛成の票を入れなかった人の数より [か] 。投票の方法を事前に確認することが必要である。

1. お：効率 か：必ず多くなる
2. お：効率 か：多くなるとは限らない
3. お：公正 か：必ず多くなる
4. お：公正 か：多くなるとは限らない

問6 Kさんは、「国際社会が抱える課題」というテーマで発表を行うために、次のメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

世界は今、いくつもの課題を抱えています。例えば、①貿易をめぐる国と国が対立することがあります。私たちは、②消費者である自分の立場だけでなく、生産者や他国の人びとなど、多様な視点から課題を考える必要があります。また、③地球温暖化が原因とされ、近年頻繁におこる異常気象も大きな課題です。どちらの課題も、国際社会の合意がないと解決には向かわないと思います。

(ア) —線①に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) アメリカ合衆国の通貨であるドルと、EUの通貨であるユーロとの為替相場を表した次の表を見て、あとの〔 〕中の〔 あ 〕～〔 う 〕にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表

	2014年	2015年
為替相場の年平均	1ドル = 0.7537ユーロ	1ドル = 0.9017ユーロ

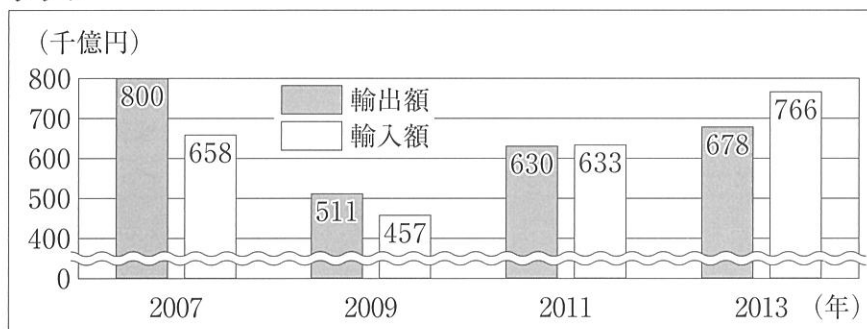
(『世界国勢図会 2017/18年版』をもとに作成)

2015年は、2014年に比べて〔 あ 〕に替える動きが強まり、ドルに対するユーロの価値が〔 い 〕になったことが読み取れる。この為替相場の動きは、ユーロを通貨としている国からアメリカ合衆国へ輸出をする企業にとって〔 う 〕である。

- | | | | | | |
|-------------|------|------|-------------|------|------|
| 1. あ：ドルをユーロ | い：高く | う：有利 | 2. あ：ドルをユーロ | い：高く | う：不利 |
| 3. あ：ドルをユーロ | い：低く | う：有利 | 4. あ：ドルをユーロ | い：低く | う：不利 |
| 5. あ：ユーロをドル | い：高く | う：有利 | 6. あ：ユーロをドル | い：高く | う：不利 |
| 7. あ：ユーロをドル | い：低く | う：有利 | 8. あ：ユーロをドル | い：低く | う：不利 |

(ii) 次のグラフは、2007年～2013年における日本の輸出額と輸入額の推移を表したものである。あとのa～dのうち、このグラフから読み取れるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ



(財務省ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

- 2009年は、2007年に比べて貿易黒字の額が小さくなっている。
- 2009年は、2007年に比べて貿易赤字の額が小さくなっている。
- 2013年は、2011年に比べて貿易黒字の額が大きくなっている。
- 2013年は、2011年に比べて貿易赤字の額が大きくなっている。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. a と c | 2. a と d | 3. b と c | 4. b と d |
|----------|----------|----------|----------|

(イ) —線②に関して、次の資料Ⅰ、資料Ⅱは、消費者向けに契約の注意点などを掲載したパンフレットの一部分である。資料Ⅰ中の「え」にあてはまる語句を書き、資料Ⅱ中の「お」にあてはまる語句として最も適するものを、あとのA～Cから一つ選び、その記号を書きなさい。

資料Ⅰ

<p>① 「え」・オフってなに？</p> <p>消費者を守る特別な制度です。消費者が訪問販売などの取引で契約した場合に、一定期間であれば無条件で契約を解除できる制度です。</p> <p>② 手続き方法</p> <p>「え」・オフは、必ず書面で行いましょう。はがきでできます。右は通知はがきの記載例です。</p>	<p style="text-align: center;">通知書</p> <p>次の契約を解除します。</p> <p>契約年月日 平成〇〇年〇月〇日 商品名 〇〇〇〇〇 契約金額 〇〇〇〇〇〇〇円 販売会社 株式会社×××× <input type="checkbox"/>営業所 担当者△△△△ 支払った代金〇〇〇〇〇円を返金し、 商品を引き取って下さい。</p> <p>平成〇〇年〇月〇日 〇〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 氏名 〇〇〇〇〇〇</p>
---	--

(国民生活センターウェブサイト掲載資料をもとに作成)

資料Ⅱ

決済方法は大きく「前払い」、「即時払い」、「後払い」に分類できます。

「前払い」…商品・サービスの提供を受ける前に支払いをする方法。

「即時払い」…商品・サービスの提供を受けると同時に支払いをする方法。

「後払い」…商品・サービスの提供を受けた後に支払いをする方法。

このうち、「お」の代表であるクレジットカード決済では、インターネット上でカード情報を入力するため、情報漏えいのリスクがあります。

(消費者庁ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

- A. 前払い B. 即時払い C. 後払い

(ウ) —線③に関して、次の「-----」中の「か」、「き」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1992年には、温室効果ガスの濃度を安定化させることを究極の目標とする「か」に多くの国が調印をし、地球温暖化対策に世界全体で取り組んでいくことに合意した。「か」に基づき、1995年に第1回締約国会議が開催されてから、今年までに20回を超える締約国会議が開催されている。国際社会の合意形成がなければ、今後、地球をとりまく温室効果ガスの濃度はますます高まり、地球の温暖化による「き」や農作物への影響などが懸念される。

- | | |
|---------------|----------|
| 1. か：京都議定書 | き：紫外線の増大 |
| 2. か：京都議定書 | き：海面の上昇 |
| 3. か：気候変動枠組条約 | き：紫外線の増大 |
| 4. か：気候変動枠組条約 | き：海面の上昇 |

(問題は、これで終わりです。)

